

今度は2月寒波。海岸部、北部中心にどか雪

山間部でも徐々に積雪が増加。今後の降雪に要注意。

北陸を襲った2月寒波。ここ上越市でも海岸部や北部の平地を中心に集中的な降雪となりました。

道、県道、市道の除雪作業が間に合わなくなると、各地で市民生活に影響が生まれました。

市の危機管理課がまとめたデータによると、5日午前9時から6日の午前9時までの24時間に降った雪は、吉川区総合事務所で117センチ、大潟区総合事務所で90センチ、柿崎小学校で83センチ、頸城区総合事務所で80センチ、名立区総合事務所

でも支援を受けることができないようになりました。また、住宅屋根の雪下ろしだけでなく、落とした雪の処理や車庫、納屋などの除雪費も対象となりました。この制度は大いに活用しましょう。

92・1961)までお知らせください。

70センチという記録的な数値となりました。この集中的な降雪で市内の国

徐々に増加してきています。くれぐれも除雪作業時には安全確保に努められますようお願いいたします。上越市は今冬から要援護世帯除

除雪、大雪関連で困りごとなどがありませんでしたら、遠く、落とした雪の処理や車庫、納屋などの除雪費も対象となりました。この制度は大いに活用しましょう。

観測地点	6日の降雪量 (センチ)	6日朝の積雪量 (センチ)
高田 (大手町)	40	101
柿崎小学校	83	90
柿崎区黒岩	92	235
大潟区総合事務所	90	100
吉川区総合事務所	117	120
吉川区下川谷	86	262
頸城区総合事務所	80	107
清里区青柳	16	226
大島区田麦	60	270
大島区菖蒲	20	235
安塚区須川	23	256
牧区棚広新田	18	267
板倉区てらの桜園	5	176
名立区東飛山	54	220
名立区総合事務所	70	71



吉川区原之町 (6日午前9時頃)



柿崎区芋島 (6日午前10時半頃)

最新装備の有田小学校を視察

4月の開校にむけて工事が進められてきた有田小学校の校舎・体育館を市議会文教経済常任委員会が視察するというので、6日、同行させてもらいました。

校舎などは既に完成し、市に引き渡されています。この日は教育部長などから案内してもらいました。



校舎は冷暖房完備、ふんだんに使われている木材が温かみを感じさせます。南向きの教室(写真)が特に気持ちよさそうでした。教室が小じんまりした感じの中で、学年ごとの多目的スペースは広いなと思いました。火災などに備える防災システムも最新の機能を備えたものとなっています。

ただ、児童の下駄箱は800人分が用意されていました。過大規模校を解消しようと春日新田小学校の再編の中で誕生する小学校ですが、まだまだ児童が増え続けることを想定しているようです。



【クルマムグラ】アカネ科の多年草。漢字で「車葎」と書きます。6~7月、茎の上部に白い花を咲かせます。この花には59歳の時、初めて出合いました。葉は輪生し、車のようになっています。

はしづめ法一の活動レポート

No.1844 2018.2.11
 発行・編集 日本共産党上越市議 橋爪のりかず
 Tel 025-548-3628
 通じないときは 090-5392-1961
 E-mail hasiznyg@ruby.ocn.ne.jp
 URL <http://www.hose1.jp/>

ブログ「ホーセの見である記」はこちら


春よ来い

第四九二回

寒椿(2)

大雪となつて、交通事情が最悪となつた日、私はグループホームに入っている叔父のところへ行ってきました。用があつて近くへ行った帰りに、ふと寄りたくなつたのです。

施設の玄関まで行くと、職員さんの一人がちょうど顔を出してくださいました。「ハシヅメノリカズといます。タナカシゲオの甥です。会えるでしょうか」と言うと、まだ三〇代の女性とおぼしきこの職員さんが叔父のいるところへ案内してくれました。

叔父は共同リビング(居間)で、テーブルのそばに座つて、じつとしていました。案内してくれた女性が、「タナカさん、わかりますか」と言うと、私の顔を見てすぐ、「ハシヅメだ。よく来てくれた」とニコニコ顔になりました。

案内をしてくれた職員さんは介護士さんなのでしようね、叔父が私と話をしやすい雰囲気をつくろうと、気を遣ってくださいました。私に「お母さんとタナカさんがごキョウダイなんですか」と訊かれたので、「いいえ、私の父とこの人の連れ合いがキョウダイだったんです」と答えました。そして、「叔父は連れ合いを六八歳で亡くしたもんですから、その後、一人でずつと頑張ってきたんですよ」とも言いました。

この職員さんは、話をしっかりと聞き、「写真、撮ってもいいですか」と尋ねてきました。「はい、チーズ」という職員さんの声に合わせて、私と叔父はVサインをしました。緊張したのでしようね、撮つてもらつた写真を見ると、叔父も私もちよつぴり硬い表情になって写っていました。

私がこのグループホームを訪ねた時間は午前十一時ちよつと前です。すでに施設ではお昼の準備が始まっています。共同リ

ビングのすぐそばに厨房があり、その中では二人の女性職員さんが笑顔で働いていました。その人たちも私と叔父の会話に加わる形で話をしてくれました。

この日はどか雪でした。厨房にいた二人のうち一人は、朝の大雪のため、グループホームまであと数十メートルというところで乗ってきた車がカメになり、隣の事業所の人たちから助けってもらつたということでした。その話を聞いているとき、厨房のカウンターのところに椿の花が二輪、それぞれ別の容器に入れて飾つてあるのが目に入りました。尋ねたところ、この花は寒椿だということでした。

最初に案内をしてくれた女性によると、この施設の中庭で寒椿が咲いていたそうですが、これが雪のため折れてしまつたとか。でも花のつぼみは大きくなつてきて、もう花の真ん中が開き始めていました。

寒椿を見ながら、職員さんが、「タナカさん、歌が好きなんですよ」と言つていたことを思い出しました。そして、叔父がある若い夫婦の結婚式のときもマイクを握り、一節太郎の「浪曲子守歌」を歌つていたことも。「逃げた女房にや 未練はないがお乳ほしがる この子がかわい……」。ひよつとすると、この「祝い歌」の反作用のおかげでいまもその夫婦は一緒にいるのかも知れません。

久しぶりに見る叔父は顔色もよく、とても元気でした。「早く家に戻りたいでも、そうもいかんだろうし……」という言葉から察すると、ここが気に入つたようです。

私が帰る時、叔父は二人の職員さんたちと一緒に門送りをしてくれました。背後から、叔父の「ありがとう」という力強い、大きな声が聞こえたので振り返ると、叔父は手を合わせサヨナラしていました。

ニュースフラッシュ

上越地域各消防署における空間放射線量測定結果

測定は毎日午前9時。数値はマイクロシーベルト。1時間当たりの測定量です。消防署によると、通常は1時間当たり0.016~0.16μSv(マイクロシーベルト)だとのこと。

	1月31日(水)	2月7日(水)
上越南消防署	0.037	0.037
上越北消防署	0.043	0.047
新井消防署	0.047	0.043
頸北消防署	0.057	0.057
頸南消防署	0.060	0.063
東頸消防署	0.040	0.040
高士分遣所	0.047	0.047
名立分遣所	0.050	0.053



直江津の町屋「酢屋」へ
3日午前、直江津の町屋、「酢屋」へ行ってきました。直江津の町屋は初めてです。元は呉服屋さんだったとかで、2階の廊下から下の売り場を見下ろせるようになっているなど、中の造りは独特でした。直江津は火事の多い町でした。火事に備えて家の中に大きな蔵がセットされているのもびっくりでした。会場ではお汁粉をふるまっていたいただきました。この町屋が直江津のまちづくりに活かされるといいですね。(写真は蔵の前に立つ私)

井上参院議員迎え新春の集い

今回のつどいには日本共産党の井上さとし参院議員がかけつけてくださいました。井上参院議員からは核兵器禁止をめぐる熱い動き、国政の私物化を進める安倍首相のガタラメぶりなどを伝えてもらいました。また、森ゆうこ参院議員秘書の土田竜吾さんも駆けつけてくださいました。このほか、米山知事や民進党新潟6区総支部長の梅谷守さん、藤野保史衆院議員、武田良介参院議員からもメッセージを寄せていただきました。今年も市民の命と暮らしを守るため、全力で頑張ります。ご参加くださいました皆さん、ありがとうございました。

